

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
制作基礎研究 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	梁文秀			実務経験	有	職種	アシスタント				
授業概要											
スキルアップのための技法研究や作品制作を行い、学習成果をまとめます。											
到達目標											
アニメ、イラスト、マンガのどの分野においても共通して必要となる背景美術の分野について学習し、理論を覚えて実制作ができるようになる											
授業方法											
前期同様に毎回テーマを持って背景美術について制作をする。また、スケッチや校外実習などで教室の外で作品制作をすることがある。さらにペンやその他の彩色画材を使用して制作することがある											
成績評価方法											
制作した課題と授業時間内に行われる発表方法、内容について総合的に評価する。また、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業の構造上、大事なポイントはいちばん最初に説明するので遅刻、欠席には十分注意する。課題提出の〆切や道具の用意などは順守すること。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する											
回数	授業計画										
第1回	【概要説明/画材の確認など】背景の特徴、魅力や創作における必要性を理解する										
第2回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（1）										
第3回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（2）										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
制作基礎研究 2	
第4回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（3）
第5回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（4）
第6回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（5）
第7回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（6）
第8回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（7）
第9回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（8）
第10回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（9）
第11回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（10）
第12回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（11）
第13回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（12）
第14回	鉛筆やペンなどを使用した背景美術制作技法のトレーニングや研究を実施する（13）
第15回	これまでのまとめと課題研究